

## ホットな消費者 News

消費者問題の事例対処法を解説します。

### テレビショッピング 電話注文で内容確認を忘れずに

テレビショッピングで掃除機を購入した。電話で注文の際「操作は難しくないか」と質問したら「簡単です」と言われたが、フィルター交換時にカバーが開きにくく返品を申し出ると、通電したものは返品できないと言われた。このような場合あきらめるしかないのだろうか。

#### 対処法・アドバイス

- テレビショッピングや通信販売では、事業者が返品の可否や返品期間に関する特約を設定している場合は、それに従うことになります。
- テレビの印象だけでなく「使用方法」「使用上の注意」「返品できるか」など、電話注文の時にしっかりと確認してから注文しましょう。

#### お問い合わせ

消費者ホットライン ☎ 188

久留米市消費生活センター ☎ 0942-30-7700

福岡県警察 ☎ 110 または # 9110

## 町内タクシー事業者が運行を開始しました

### ひめのタクシー

運営会社 (株)新光枝医療

一般タクシー・大型タクシー・福祉タクシーで外出・旅行も可能。必要に応じて医療、介護スタッフも同行します。



#### 【配車方法】

● WEB 予約

●電話予約 ☎ 0943-24-8066

運行時間 8:00 ~ 18:00 (平日)

※ 2日前までに予約した場合、  
日祝日・朝・夜間の配車可



予約・詳細は QR コードをご覧ください

#### お問い合わせ

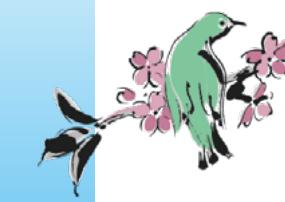
ひめのタクシー ☎ 0943-24-8066

この日々のいたるところに光ありグランドゴルフの友との会話  
病室の窓越しながむ岩戸山 頭上におおきな雲の冠  
葉を落とし寒に備えし裸木に真っ赤に熟れし柿の実ひとつ  
福袋一軍だけを買つて来た開けて値踏みの福を買つてる  
庭木々が花の弔ひしてゐるよ師走を連れてざざんかの散る  
新年を祝うがごとき満月に言葉交わさず孫娘と肩寄す  
正月は雪もちらつく寒さだがシャンとなるからその方がいい  
「紅白」を見て年越しは久しぶり幼き頃もこたつにみかん  
満月を隠す墨雲その雲に「あつちいけー」とまあ孫強気  
あの山の向こうに何があるのだろう 今年も思う初日のぼる山  
赤き実は冬陽に照りて門構えクロガネモチは吉をいざなふ  
餅つきはさす手打つ手の合いの声 元気な母と祖母がいた里  
娘とともに高良大社へ初詣八十七歳の願い複雑なり  
野に立ちてさらけ出す身に余すなくウルフムーンの光りを受くる  
わたしにあるのだらうか寂寥と呼ぶべき美しきうす暗がりよ

山下 整子	鹿田 恵	結束 節子	有吉 涼子	北川 順子	外山 ゆうこ	野田 章子	高橋 和子	山崎 信
-------	------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	------

## 広川文芸

### ひろかわ短歌会



# ふるさと 再発見

広川町郷土史研究会

## 広川町にある巨樹・珍樹 その 18

### 町の木に選ばれたイチョウ

近年、有名になつてゐる太原区内のイチョウをはじめ、晩秋になると町内の隨所に、黄葉が見事に輝きます。

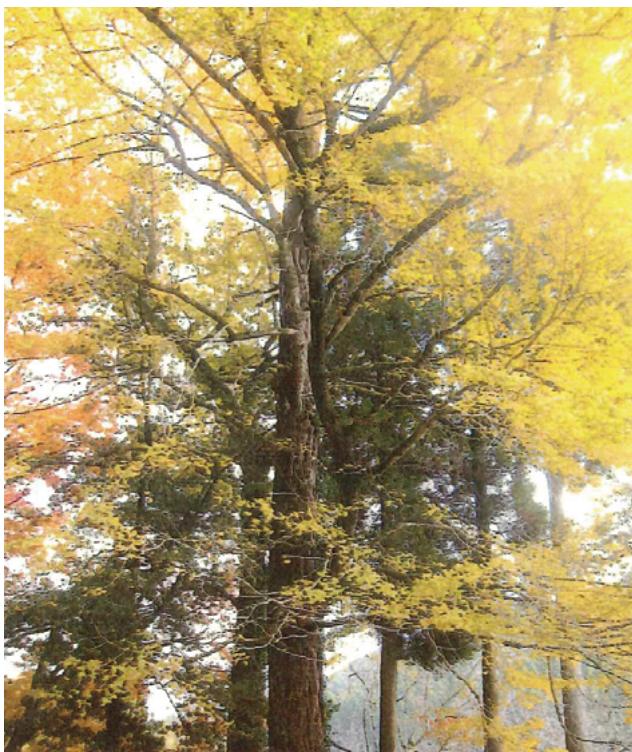
昭和58年9月16日、工業団地開発に伴う広川球場整備を期に、町の木・町の花が公募され、イチョウが町の木に制定されました。

### 逆瀬谷天満宮境内のイチョウ

当該樹が町内では法量的に最も大きいのではないかと見ていています。

幹周	2・42メートル
樹高	約35メートル
推定樹齢	約200年

同時に植栽されたであろう、すぐ側に聳えるイチョウの法量は、を測ります。



▲逆瀬谷天満宮境内のイチョウ

ことから、最近では拾う人も多くはないでしょう。外種皮

がとれた中の核がいわゆる銀杏で、秋にはなくてはならない自然からの恵みでした。

環境問題も絡んで昔のように川でカマギ（藁で編んだ俵）に入れて踏み洗いすることが難しくなり、銀杏を拾う人が少なくなった一因かと考えます。

イチョウ（和名）は、中国語に由来する鴨脚（葉が鴨脚に似る）の音訓みと聞きます。公孫樹という別称もあり、

これはイチョウの漢名です。ある程度の老木にならないと実が着かず、植えた人の孫の代に実るということによります。

イチョウは雌雄異株で、後の管理も考え植栽する場所を選定されるようです。春は新緑、夏は深緑、秋は黄葉し、四季の変化に富み、躍進する広川町のシンボルになる。

このことが町の木に制定された、大きな理由でもあります。

### 広川町古墳資料館だより

古代の土器を観察していると、土器の底を指でおさえた痕跡や表面に指紋が残っていることがあります。

指紋は縄文時代の土器にも見られ、違う土器が同じ作り手で

製作されていたり、作る過程での手の向きなどの情報が得られます。

考古資料に残された指紋の種類から日本人の成り立ちを探る試みもなされています。



▲土器に残った指紋